

各学部の紹介

「笑顔あふれる日々をめざして」 小学部主事 佐々木 正祐

今年の小学部は新一年生4名を迎え39名のスタートとなりました。入学式、始業式には不安そうな顔をしていた子ども達でしたが、少しずつ友達、先生との関わりや学校生活にも慣れ、自分の居場所を見つけ、笑顔も見られるようになってきています。毎年ながら、これから学校生活を送る中で、子ども達の成長に期待と夢が膨らみます。

小学部においては、「身の回りのことで少しでも自分でできることを増やすこと」「基礎的な体力を養うこと」「集団生活に必要な基本的なルールやマナーを経験すること」「その子なりのコミュニケーション手段を身につけること」が大切と考え教育を行っています。

ご家庭にもご協力をいただくことが多々あるかと思いますが、「教師は子ども達や保護者にとって一番のサポーター」「小学部全体の先生みんなで声をかけ子ども達を見守っていく」ことを意識し、小学部職員、学校全体が一丸となって、子ども達の指導・支援に当たっていきたいと考えています。たくさんの笑顔があふれることを目指していききたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



「ともに成長を目指して」

中学部主事 能藤 隆

令和5年度の中学部は、1年生に12名の新入生を迎え、2年生10名、3年生5名の27名、教職員16名で、新たなスタートを切りました。

新しく中学部に入学した1年生たちは、日々、ドキドキ、ワクワクしながら学校探検や作業学習のオリエンテーションなどに臨み、少しずつ中学部の学習や生活時間を覚えていっています。

新入生の皆さんに伝えたいことは、頼れる2年生や3年生がいてくれるということです。

先日の始業式では、久しぶりに登校したにもかかわらず、2年生・3年生は、とても落ち着いた態度で傾聴し、規律や礼など、一人一人がしっかり行う姿が見られました。1年生たちの良きお手本となれる先輩達だと感じました。頼もしい限りです。なので、1年生の皆さんは、安心して学習に取り組んでください。また、今年度、新しい中学部の先生方を多く迎えました。6月の「運動会」や9月の「見学旅行」「宿泊研修」、11月の「学習発表会」など、これまで以上に新しい発想や工夫を生かして、中学部一丸で取り組んでまいります。そして、日々の学習や生活、経験、関わりを通して、生徒も教職員も、実りある成長をしていきたいと思います。今年度も、中学部の教育活動へのご協力をよろしくお願いいたします。



「未来にむかって！」

高等部主事 加治 理恵

今年度の高等部は、新1年生14名を迎え、2年生10名、3年生16名で生徒数40名、教員は28名でのスタートとなりました。新1年生は、4月11日午後からの入学式で保護者の皆様が見守る中、学校長より入学許可をもらい高校生活のスタートを切りました。2、3年生もまた、クラス替えがあったり、担任の先生が替わったりして、変化を感じながらのスタートでしたが、他学年の友達との関わりもよりいっそう深まり、グループになって楽しげに談笑する姿からは青春の二文字が頭をよぎります。

高等部は、様々な学習活動を通して、自分らしい社会参加や社会自立を目指し、社会人としての門出につなげる3年間となります。現場実習に代表されるように学校の中だけではなく、社会の中で取り組む学習も増えていきます。また、心身の成長に伴い、自分と他者との関係にも変化が見られます。それ故、不安や悩みも要因は一つということではなく、複雑に絡み合うことも少なくありません。

そのような多感な高校時代を周囲で支える私たちが大切にしたい支援のひとつに、自分のことを自分で決める「意思決定支援」があります。どの生徒も持っている「思い」や「気持ち」しっかり受け止め、寄り添い、共に考えながら、自分で決めていくという経験を重ね、自分らしい人生を構築していく準備をしていきます。このときに、周囲の大人は、舞台でいう黒子の役割に変化していくということも忘れてはなりません。

3年間はあっという間と言われます。お子さんが、自分の未来に希望を持ち、自分らしく人生を謳歌（おうか）できるよう、ご家庭と一緒に考えていききたいと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。